

大きく育て、松苗たち

～箱石浜松林再生プロジェクト⑰～

2月23日（火）に久美浜町湊宮地区に本校で播種・育成した松苗を京都府丹後広域振興局、京丹後市の御協力を得て、植え付け作業を行いました。本校では、3年前より「箱石浜松林再生プロジェクト」として、箱石浜の松林の学習を始め、その一環として、松ぼっくりより種子を採取し、2年前の春に圃場へクロマツの播種を行い、約450本の苗を育成してきました。

今回は、環境科学選択者16名が、約500本の苗（京都府緑化センターの苗を含む）を約30cmの植穴を掘り、炭を入れて、1m間隔で丁寧に植え付けました。

2年の歳月を経て播種から苗の育成、定植まで行えたことは感激もひとしおでした。前日の22日（月）は休みにも関わらず、2名の生徒達が苗の掘り取りを手伝いに来てくれました。

なお、この様子は2月24日（水）の京都新聞に掲載されました。

1年目（播種・発芽の様子・炎天下での除草 平成26年4月～8月）



苗の掘り取りと湊宮区への移植（平成28年2月22日～23日）



